

※受験番号は記入しないこと

受験番号 ※

准看護師就業証明書

2018年 月 日

学校法人 後藤学園
東京衛生学園専門学校
校長 後藤 修司 殿

施設名称

(旧施設名称)

施設所在地

施設長名 (代表者名)

(公印)

電話番号 — —

下記の者は当施設において、以下の期間准看護師として勤務していたことを証明いたします。

氏名	(旧姓)					
生年月日	西暦 年 月 日					
就業期間	西暦 年 月 日～ 年 月 日					

休業期間がある場合は、該当する休業の種類を○で囲み、期間を記入してください。
産前産後休業は就業期間に含めます。

育児	介護	傷病	西暦 年 月 日～ 年 月 日
育児	介護	傷病	西暦 年 月 日～ 年 月 日
育児	介護	傷病	西暦 年 月 日～ 年 月 日
育児	介護	傷病	西暦 年 月 日～ 年 月 日

裏面をご確認の上、記入してください。

就業証明書の記入について

記入の際には下記の点にご注意ください。

施設名について

勤務時の施設名が現在の施設名と異なる場合は、旧施設名称も記入してください。

氏名について

勤務時の姓が現在の姓と違う場合は、旧姓も記入してください。

就業期間について

- (1) 和暦（昭和・平成）ではなく、西暦で記入してください。
- (2) 現在勤務をされている場合は、記入日までの期間を記入してください。
- (3) 常勤務だけでなく、パート勤務、スポット勤務であっても、准看護師としての業務であれば就業期間に入れることができます。
- (4) 産前産後休業は就業期間に含めます。
- (5) 准看護師免許を取得する前から勤務されている場合は、免許取得後からの期間を記入してください。
(免許取得前の期間は就業期間に含めません)

訂正について

訂正をする場合は、修正箇所に二重線を引いて、訂正印を押してください（修正液の使用、本人の記入・修正は無効）。

就業期間の算定方法

1ヶ月のうち1日だけの勤務でも、“1ヶ月”と考えます。

例：平成21年（2009）4月6日から平成24年（2012）10月1日まで

A病院で勤務をし、10月2日に退職した場合=合計3年7ヶ月

【考え方】

2009年4月6日（4月1日から勤務していたと同等扱い）	↓ (3年間の勤務)
2012年3月31日	
2012年10月1日（10月31日まで勤務していたと同等扱い）	↓ (7ヶ月の勤務)